

沼田町化石館だより

2015年9月10日

化石体験は観るのほたる館の向かい
町民の皆さんは無料で入館できます！

夏休みイベント無事終了しました！

札幌で沼田の化石たちの展示と、私たち
学芸員の講演会がありました。
沼田町はたの館では鯨類の専門フォー
ダイス教授をネットをつないで講演会を行
いました。いずれも好評でした。



↑ R. Ewan
FORDYCE 教授

←同時通訳は田
中 学芸員がつ
とめました

↑札幌ロイヤルセン
チュリーホテルで展示さ
れたヌマタネズミルカ
とヌマガイキウ

→100人もの聴衆の前
で講演する木村名誉館長

好評につき「ゆめっくる」で延長します 10月5日まで「特別展 ヌマタネズミルカ」

夏休み中、300名の方が特別展をご覧
になり、ご観覧下さいました。北は稚内から南
は三重まで、皆さんありがとうございました。
今年度の下半期から、ヌマタネズミルカ
の最新情報が次々と公開される予定です。発見
から30年たった今も熱いヌマタネズミル
カが、どのように発見・発掘されたか、次は
ゆめっくるで是非、ご覧ください！

若手研究者トーク

参加無料

◆場所：ゆめっくる

◆日時：9月22日（火・祝）13時から
30分程度

話し手 岡村太路氏（東京学芸大学附属高校2年）
聞き手 田中嘉寛（沼田町化石館学芸員）

研究って何をやるの？そんな疑問にお答えします。
高校生で研究者でもある岡村さんが沼田町化石館に調査にい
らっしゃいます。そこで若手研究者同士、気軽なトークを行いま
す。参加もお気軽に！



英語で自分の研究を説明す
る岡村さん
（日本古生物学会にて）

活字中毒の方への手紙

新聞報道でご存知の方も多いと思いますが、8月4日、南竜川にて、札幌市
から化石発掘にいらした小林克己氏・小林天臥氏が骨化石を発見し、沼田
町化石館に持ち込みました（写真上）。小林さん親子は、昨年から化石に興味
をもったそうです。

化石館にて、クジラ類の尻尾の骨（尾椎）であると特定しました。骨化石は貴重
であることを説明し、小林さん親子には「学術的に活用して欲しい」と化石館へ
の寄贈を快諾していただきました。

化石館ではそのクジラ化石を標本番号 NFL 2620 として登録し、クリーニングし
ました（写真下）。NFL 2620 は骨体甲板という骨が外れており、非常に若い個
体だと考えられます。また、イルカ類よりも大きいことから、子どものクジラであ
ったと考えられます。研究が進むと、新しいことが
わかってきます。

現在、沼田町化石体験館（観る）で展示中です。
新聞報道を見て、NFL 2620 を見るために来館さ
れる方もいらっしゃると思います。是非、海だった沼田
町をクジラたちが泳いでいた「証拠」としての化石
をご覧ください。

なぜ骨化石が貴重なのでしょうか？それは、骨をもつ
生き物（脊椎動物と呼ばれるグループ）の生息数が少
ないためです。私たちの身の回りの海を思い起こせば、
分かちます。イルカのクジラは滅多に見られま
せんが、目やフツツポは歯の数が多く、浜辺を歩く
だけで数手は目に付きます。そのため、骨を持つ生
き物は元々数が少ない上に、うまく化石になり、かつ
人間によって化石として発見され、さらに今日のよう
に博物館に持ち込まれてはじめて世に知られること
になります。NFL 2620 の骨の全てをクリアして世に
出してきました。大変貴重です。



骨化石が出てきたら、どうやって研究する？ 名誉館長 木村方一

沼田町を流れる川にはホタテガイの化石がよく目につきますが、時には脊椎動
物の骨格も発見されます。今年も小学生によってクジラの尾椎が発見されました。

骨格が見つかること、誰でも、何の動物かを知りたくなりますよね。陸の動物か？
海で生活していた動物か？を区別したくなりますね。そこで化石が包まれていた地
層が海成なのか、陸成なのかを調べることに大切になります。海底の方が死ん
だ動物がすぐ土に埋もれて化石になりやすいので海生の動物化石の発見が多い
のです。そこで、今発見している動物の死体を骨格標本にして保存し、
化石との比較に使い、鯨類・鯨類・鯨類、または鯨・鯨・鯨などの大まかな分類はしま
す。鯨目にはクジラ目と鯨目とがクジラ目と、次には科・属のレベルの分
類をしています。

現在標本との比較が終わった。これまでに発見された化石論文と文をしま
す。海の動物は広く古太平洋の東部海岸（アメリカ）での発見も多く、研究が進
んでいる報告が多いのです。そこで、沼田町の化石館のために、スウェーデン
国立博物館が持っている標本との比較のために、進捗する必要がある。その調査
結果、ヌマタネズミルカ（姓）ヤマトイ（名）と命名したのです。



▲バーズ博士（左）木村名誉館長（右）
1991年に撮影されたもの

9-10月 化石体験館の予定

休館日 9月14（月）24（月・祝翌日）
28（月）10月5（日）

9月13日は沼田町の炭坑を学ぶエコツアー

9月23日 9時から プラネリウム（町民会館）

詳しくは化石館ホームページをご覧ください。

沼田町化石館だより 2015年9月 86号
発行 沼田町化石館 編集 田中嘉寛
〒078-2202 北海道南支庁沼田町1条2丁目7-49
電話/Fax 0164-53-1034
メール kaseki@guitar.ocn.ne.jp
ホームページ
http://numata-kaseki.sakura.ne.jp/index.shtml

化石館だよりは毎月第二木曜日発行。次回は10月8日です。